

# カタクチイワシ卵稚仔出現状況

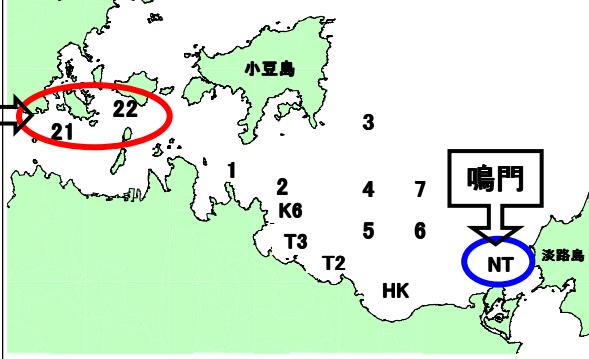
(2009. 7-1)

香川県水産試験場 宮川

TEL: 087-843-6511

備讃瀬戸

調査定点図



## 調査方法

調査日: 7月2日

調査方法: 丸特ネットによる鉛直曳

調査定点: 播磨灘11定点+備讃瀬戸2点+鳴門1点(中旬のみ)

(調査定点図参照)

## 【カタクチ卵】 定点別出現数

年 定点	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	HK	T2	T3	K6	21	22	NT	11点平均値	14点平均値
2007.7.4	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0				0.3	
2008.7.2	3	58	7	2	44	37	2	15	0	5	3	0	0	509	16.0	48.9
2009.7.2	0	3	36	5	2	1	4	0	0	0	0	0	0	-	4.6	3.9
<b>2010.7.2</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>4</b>	<b>14</b>	<b>33</b>	<b>29</b>	<b>97</b>	<b>32</b>	<b>2</b>	<b>1</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>32</b>	<b>19.3</b>	<b>17.4</b>

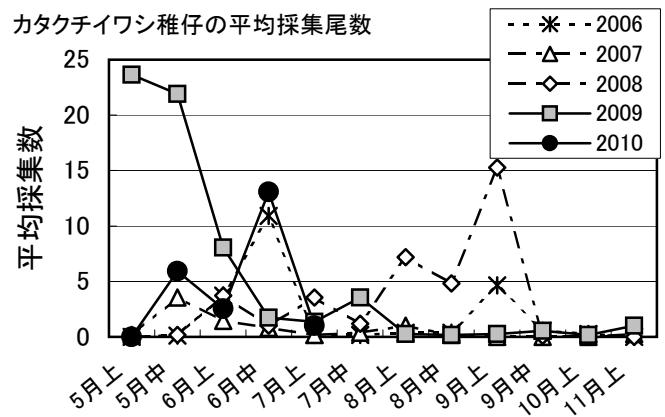
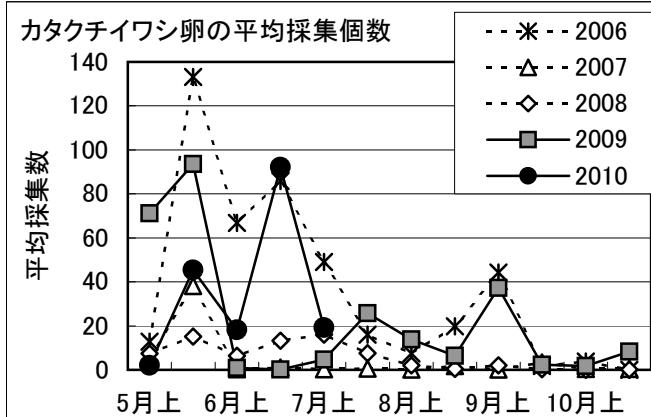
## 【カタクチ稚仔】 定点別出現尾数

年 定点	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	HK	T2	T3	K6	21	22	NT	11点平均値	14点平均値
2007.7.4	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0				0.2	
2008.7.2	1	6	4	4	12	0	1	3	2	0	6	0	0	0	3.5	2.8
2009.7.2	0	0	6	3	3	0	1	1	0	1	0	0	0		1.4	1.2
<b>2010.7.2</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>3</b>	<b>5</b>	<b>2</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>1</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>1.0</b>	<b>0.8</b>

\* 表中の「-」は未測定を表す。

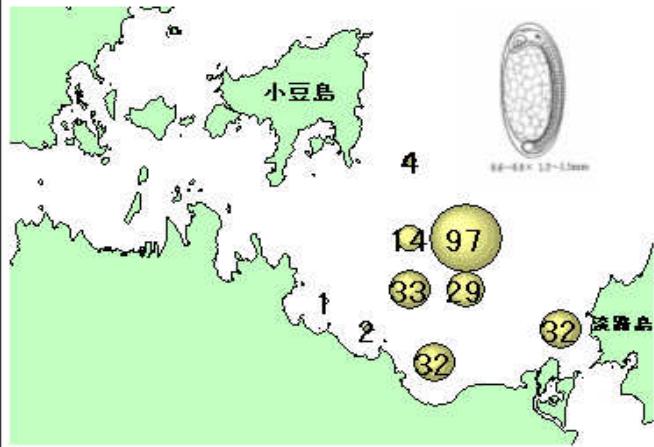
\* 11点平均値:播磨灘11定点の平均値を表す(備讃瀬戸および鳴門を除く)。

\* 14点平均値:播磨灘11点+備讃瀬戸2点+鳴門1点の平均値を表す。

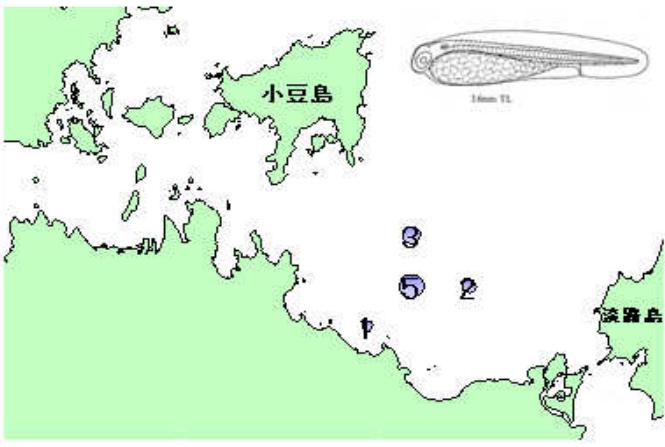


\* グラフの値は播磨灘11定点における平均値を表す。

## カタクチイワシ卵



## カタクチイワシ稚仔



播磨灘11定点における卵の平均出現数は約19個となり、昨年同時期を上回った。卵は鳴門口から引田沖での出現数が多かった。

一方、稚仔の出現は平均で約1.0尾となり、昨年同時期を下回った。稚仔の出現はわずかに認められる程度となり、播磨灘での稚仔の出現が少ない傾向を示した。

引田沖に設置した水温ブイ(午前9時)によると、6月中旬以降の水温はかなり低めから平年並みで推移している。

餌料生物として重要なかいあし類は、全域で少ない傾向であり、11点の平均は前回の2%に減少した。

#### 【参考】

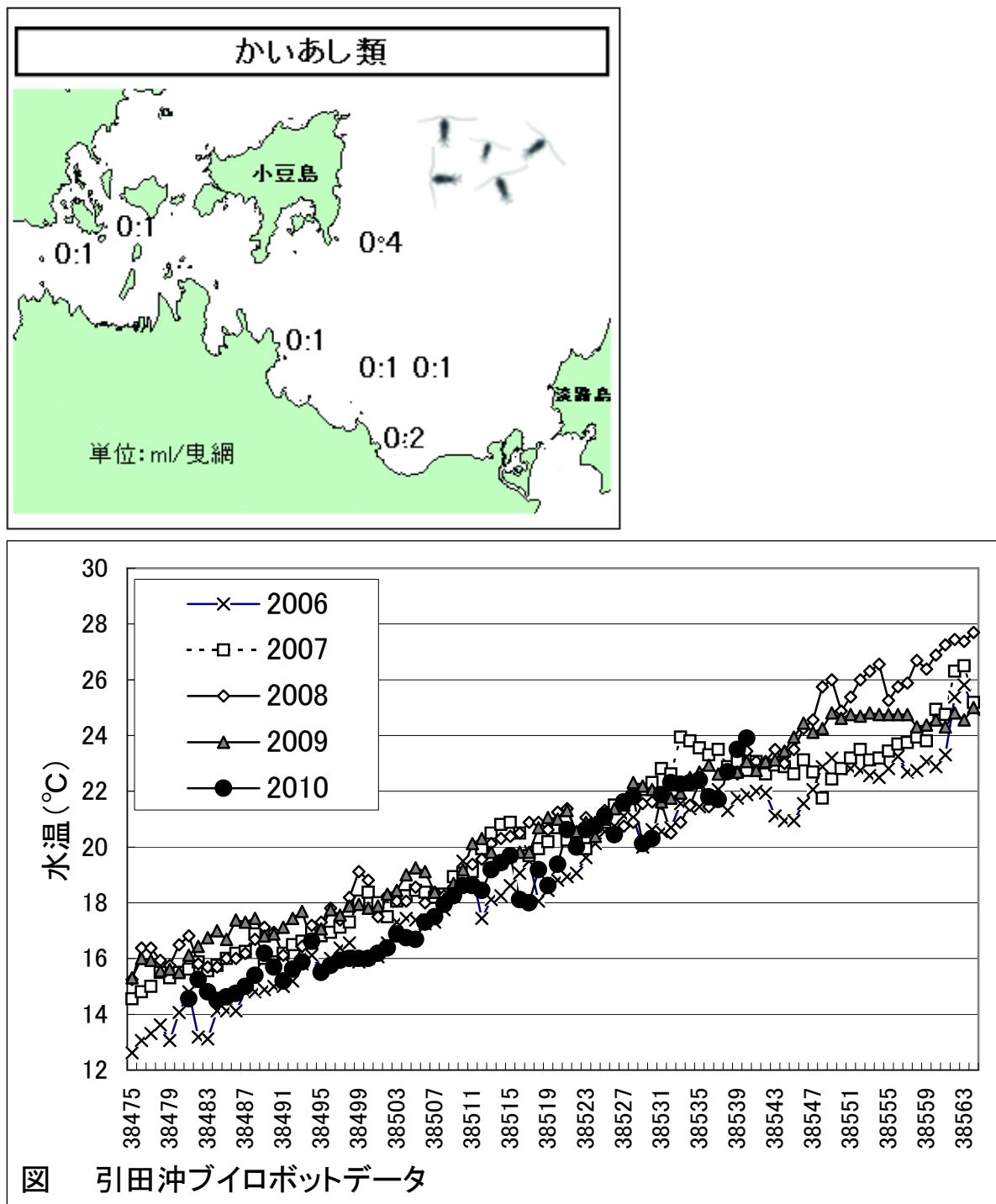


図 引田沖ブイロボットデータ

※カタクチイワシ卵稚仔情報は、「水産試験場ホームページ」の「情報提供」の  
「カタクチイワシ卵稚仔速報」でも公開しています。

<http://www.pref.kagawa.jp/suisanshiken/>